

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

| | |
|---------------|-----------------------------------------------|
| 事業名 | シェアキッチン整備事業 |
| 事業主体 (連絡先) | 中川村役場 上伊那郡中川村大草 4045-1 |
| 事業区分 | (6)産業振興、雇用拡大 (ア 特色ある観光地づくり) (1) 地域協働の推進に関する事業 |
| 事業タイプ | ソフト・ハード |
| 総事業費 | 4,894,268円 (うち支援金: 2,366,000円) |

事業内容

1 シェアキッチン整備事業 (ハード)
元々事務所で、遊休施設であった空きスペースをキッチンに改装した。
厨房部分面積=13㎡、カウンター部分面積=11㎡

2 地元物産イベント
2/28 にオープニングイベントとしてチャオで開催する「つばめマーケット」と同時開催し、地元産の農産物、お菓子、パンなどを販売した。
キッチンに出店した飲食店は、当日用意した48食を完売した。



【キッチンの様子】



【開催したイベントの様子】

事業効果

- ・イベント時にできたての料理を提供できることで、チャオの活性化につながった。
- ・毎週の定期的な利用者についてはまだ事例がないが、利用が活発になれば固定客が付き、さらなる活性化が期待できる。

【目標・ねらい】

- ①シェアキッチン整備による周辺活性化、起業促進
- ②イベント開催による周辺活性化

※自己評価【B】

【理由】

- ・キッチンができたことで、当初想定しない柔軟な利用方法が住民側から提案され始めた。
- ・工事日程が大幅に遅れたことは反省点であった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・定期利用を促進し、周辺活性化、起業促進につなげていきたい。
- ・子ども食堂や、バス待合の高齢者向けの利用というアイデアも住民から出てきており、想定外の利用も考えられる。衛生管理を徹底しながら柔軟な利用を促していきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある